

1 単元名・教材名 「What sport do you like?」

『Junior Sunshine 6』Lesson4 「What sport do you like? 人気のスポーツを調べよう」

2 単元の目標

- 好きなスポーツや選手, してみたいスポーツの言い方を理解することができる。また, スポーツを選んで文を書き写すことができる。 (知識・技能)
- 好きなスポーツや選手について話したり尋ねたりすることができる。 (思考力・判断力・表現力)
- 他者に配慮しながら, 自分が好きなスポーツや選手についてやり取りをしようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはっきり話されれば, 日常生活に関する身近で簡単な事柄について, 具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
読むこと	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。
話すこと [やり取り]	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について, 簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして, 伝え合うことができるようにする。
書くこと	イ 自分ことや身近で簡単な事柄について, 例文を参考に, 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

4 単元の評価規準 ※記録を残す評価

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツを尋ねる表現について理解している。 〈技能〉Who is your favorite sport player?などの表現を聞き取る技能を身に付けている。	好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツについて話されるのを聞いて, その概要を捉えている。	好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツなどについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いた話などを聞こうとしている。
読むこと	〈知識〉慣れ親しんだスポーツ名について理解している。 〈技能〉慣れ親しんだスポーツ名を表したアルファベットを見て発音する技能を身に付けている。	/	スポーツ名について, 示されている文字を手がかりに, 声に出して読もうとしている。
話すこと [やり取り]	〈知識〉Who is your favorite sport player? や My favorite sport player is~.などの表現について理解している。 〈技能〉好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツなどを伝え合う技能を身に付けている。	好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツなどについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。	好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツなどについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。
書くこと	〈知識〉My favorite sport player is~.などの表現について理解している。 〈技能〉好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツなどについて, 例を参考にしながら書き写す技能を身に付けている。	好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツを伝え合うために, 例を参考にしながら, 簡単な語句や基本的な表現を書き写している。	好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツを伝え合うために, 例を参考にしながら, 簡単な語句や基本的な表現を書き写そうとしている。

5 単元の指導と評価の計画（6時間）

時	目標◆・活動○【】	評価			
		知 技	思 判 表	態 度	評価規準〈評価方法〉
1	◆スポーツ名の言い方を理解することができる。 ○Small Talk ・担任、ALT のやり取りを聞き、本時のめあてをつかむ。 【Let's Listen1】 ・教科書の2人の児童の英語を聞き、おおよその内容をつかむ。 ○単元のゴールをつかむ。 【Let's Chant1】 ○好きなスポーツの質問の仕方や答え方に親しむ。 【Let's Play1】 ○スリーヒントクイズ ○スポーツビンゴ	聞			好きなスポーツの質問の仕方や答え方を理解することができる。〈行動観察・書き込み点検〉
2	◆好きなスポーツ選手について質問したり答えたりすることができる。 【Let's Play2】 ・ポインティングゲームで前時の復習をする。 【Let's Chant2】 【Word Box】 ・「スポーツ選手」の言い方には player を付けないものもあるということを知る。 【Let's Play3】 ○インタビューゲーム	読	聞	読	スポーツ名を表したアルファベットを見て、何を表しているか理解している。〈行動観察〉 好きなスポーツ選手を尋ねたり答えたりしている。 〈行動観察・書き込み点検〉
3	◆好きなスポーツ選手の魅力やオリンピック・パラリンピックでの活躍で伝えたいことを考えることができる。 ○Small talk ・Who is your favorite sport player? ○好きなスポーツ選手とその理由を伝え合うデモンストレーションを見て、本時のめあてをつかむ。 ○ペアでのやり取りを通して、伝えたい選手の魅力をスライドとして作成する。また、話すときのヒントとして「選手名鑑」を作成する。	書		書	好きなスポーツ選手の魅力について書くことができる。 〈書き込み点検〉
4	◆好きなスポーツ選手の魅力やオリンピック・パラリンピックでの活躍について伝え合う。 ○Small talk ・Who is your favorite player? ○好きなスポーツ選手の魅力を伝え合うデモンストレーションを見て、本時のめあてをつかむ。 ○聞き手が質問をしながら、スポーツ選手についての紹介をする。	や			好きなスポーツ選手を尋ねたり答えたりすることができる。 〈行動観察・書き込み点検〉
5	◆してみたいスポーツを質問したり答えたりすることができる。 ○ジェスチャーゲーム ・What sport do you want to play?の言い方を復習す				

	<p>る。</p> <p>○してみたいスポーツを質問したり答えたりするデモンストレーションを見て、本時のめあてをつかむ。</p> <p>○前時に作成したスライドに、してみたいスポーツについてのスライドを付け加える。</p> <p>○インタビューゲーム</p> <p>・6年生のしてみたいスポーツを互いにインタビューする。</p>					<p>聞いて 聞いて</p> <p>してみたいスポーツについて友達の言っていることが分かる。 ＜行動観察・書き込み点検＞</p>
7	◆してみたいスポーツを伝え合うことができる。					
本時	<p>○Small talk</p> <p>スリーヒントクイズ</p> <p>○してみたいスポーツを尋ねたり答えたりする表現を復習する。</p> <p>○デモンストレーションを見て、本時のめあてをつかむ。</p> <p>○ペアで伝え合う。</p> <p>○もっとレベルアップしたやり取りをするためにどうしたら良いかを話し合う。</p> <p>○先生方にしてみたいスポーツをインタビューする。</p>					<p>や や</p> <p>してみたいスポーツについて、友達や先生方と伝え合っている。 ＜行動観察・書き込み点検＞</p>
6	◆好きなスポーツや国を紹介する文を書くことができる。					
	<p>【Let's Sing】</p> <p>○Jingle2 を歌い、本時のめあてをつかむ。</p> <p>○例文を見ながら、4線の上に好きなスポーツや国を表す文を書く。</p>					<p>書 書</p> <p>好きなスポーツや国を紹介する文を書いている。 ＜書き込み点検＞</p>
課外	◆他の学年の友達にしてみたいスポーツをインタビューする。					
	<p>○2人組で他の学年の友達のところへ行き、してみたいスポーツは何か、インタビューを行う。</p> <p>○人気のスポーツが何かわかるように、資料を作成する。</p> <p>○全校朝礼のときに、結果発表を行う。</p>					

6 指導上の立場

(1) 単元観

本単元では、「新本小学校の中で人気スポーツは何か調べよう」というゴールを設定し、好きなスポーツを尋ねたり答えたりする表現を学習していく。単元を通して、ゴールを意識して学習することで、やり取りや書くことに必然性が生まれると考える。また、「新本小学校の中で」ということで、1年生から6年生、教師まで、幅広い人たちとの交流が生まれる。そうした中で、相手を意識して使う表現を使い分けるなど、分かりやすく伝えようとする姿も期待したい。

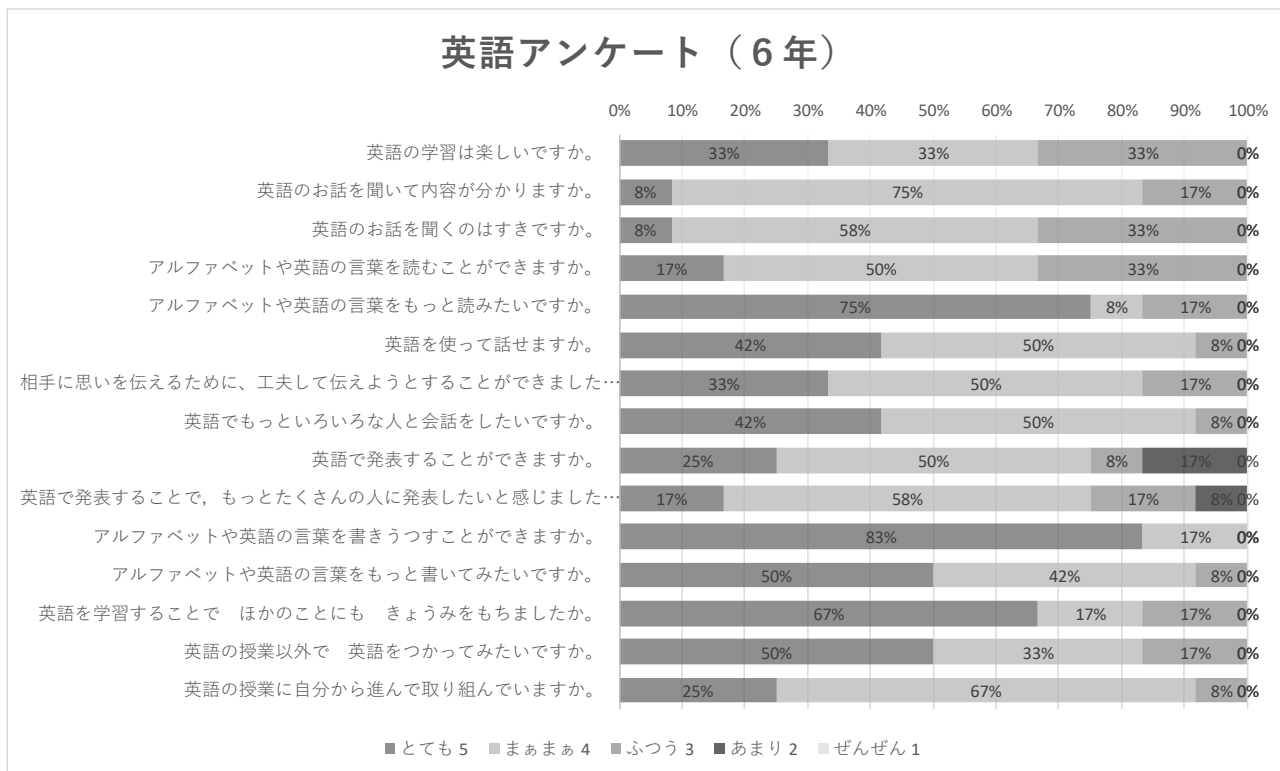
また、今年度は東京でオリンピック・パラリンピックが開催された。夏休みの登校日には、児童同士でオリンピック・パラリンピックについて語り合う姿がたくさん見られた。このことから、児童にとっても旬な話題であるため、そこからスポーツへ目を向けられるようにしたい。また、ただ自分が知っている好きなスポーツだけでなく、オリンピック・パラリンピックで初めて知ったスポーツや心動かされた場面や選手について自分の考えや思いを伝えるという意味合いをもたせたい。そうすることで、児童らが意欲的に活動することができると思う。

(2) 児童観 (男子4名 女子8名 計12名)

本学級は、学習意欲の高い児童が多く、学習した表現をしっかりと活用しようとする姿が見られる。特に、自分の思いを伝えることについては積極的で、伝えるために表現を獲得しようとする姿が見られる。一方で、全体での学習になると発音しにくい児童もいる。そのため、ペアやグループでの活動を積極的に取り入れ、やり取りを通して自分の思いを表現するための言葉を身に付けられるようにしたい。

4月のアンケート結果(※図1)を見てみると、読みや書きに対する項目に対して肯定的な回答が多くみられる。このことから、慣れ親しんだ表現を読む活動や書く活動を積極的に取り入れ、自信をもてるような指導を心がけたい。一方で、「英語のお話を聞くのは好きですか」に対して否定的な回答をしている児童が33%いる。そのため、デモンストレーションをして見せるときにも、聞く視点をもたせることで、「聞き取れた」という実感が得られるようにしたい。また、「英語は楽しいですか」に対して否定的に回答をしている児童も33%いる。6年生という発達段階を踏まえて、活動で個々に目標をもたせると同時に、プラスアルファの課題を示し、早く理解できている児童も楽しめる場を設定していきたい。

図1



本校の研究主題は「自分の思いや考えを伝え合い、地域や世界とつながろうとする児童の育成～本物で必然性のある外国語活動・外国語科を通して～」であり、本校の考える仮説についての基本的な考え方は、次の3つである。

仮説

- 1 単元や発達段階の特性を踏まえて言語活動を工夫することにより、児童は、自分の思いや考えやもち、それを伝え合おうとするであろう。
- 2 1単位時間または単元の中で、児童自身による評価(振り返り)や教師による評価を適切に行うことによって、児童は思考力・判断力・表現力を高めながら学習に取り組むであろう。
- 3 学びのつながりを意識して、様々な人々と関わることができる単元(新本オリジナル)を構成することで、英語によるコミュニケーションの楽しさを味わい、より広い世界に目を向けるであろう。

1 について

本単元では、児童にとって関心の高いオリンピック・パラリンピックを扱うことによって児童の主体的な活動が見られるようにしたい。また、「新本小学校の中で人気スポーツが何か調べよう」というゴールを設定することにより、やり取りや書く活動に必然性をもって取り組むことができるのではないかと考える。Warming up では、small talk を取り入れ、既習の表現を使いながら友達と思いを伝え合う時間を設けることによって、進んで自分の思いを伝え合おうとする姿を期待する。単元前半の Activity では、チャンツなどを取り入れ、楽しみながら表現を獲得できるようにする。単元後半では、指導者によるデモンストレーションから、めあてに向けて、こんなことも伝えたいという自分の思いを広げていくことができるような言語活動を取り入れる。

本時では、既習事項を使い、してみたいスポーツを伝え合う活動を行う。自分が実際に見たオリンピック・パラリンピックの中からしてみたいスポーツを選ぶことにより、伝えたい思いが膨らむのではないかと考える。

2 について

毎回の授業の時間で全てを見取るのではなく、単元のまとまりの中で学習内容と評価の場面を適切に組み立てていくことができるようにするため、単元を通した評価の計画を立てている。この評価規準と評価の計画を活用することで、児童の学習状況を的確に捉え、教師の指導改善につなげることができるようにする。担任、ALT が同じ場面、同じ評価規準で児童を評価することで、個々の児童の達成状況に応じたより適切な支援ができると考える。本単元では、「話すこと[やり取り]」に焦点を置き、記録に残す評価を行う。

児童は、単元に入る前に、教科書裏表紙の CAN-DO マップで、単元終了後に達成すべき自分の姿を確認する。1年間単元が終わるごとに英語を使って「できた」ことを振り返り、その積み重ねを自信にして、中学校への学びにつなげられるようにする。また、本単元での「がんばるリスト」を振り返りシートに明記しておくことで、本単元で目指す具体的な姿を児童と共有し、できたことと次がんばりたいことを自覚できるようにする。そうすることで、児童の思考力・表現力・判断力を高められると考える。

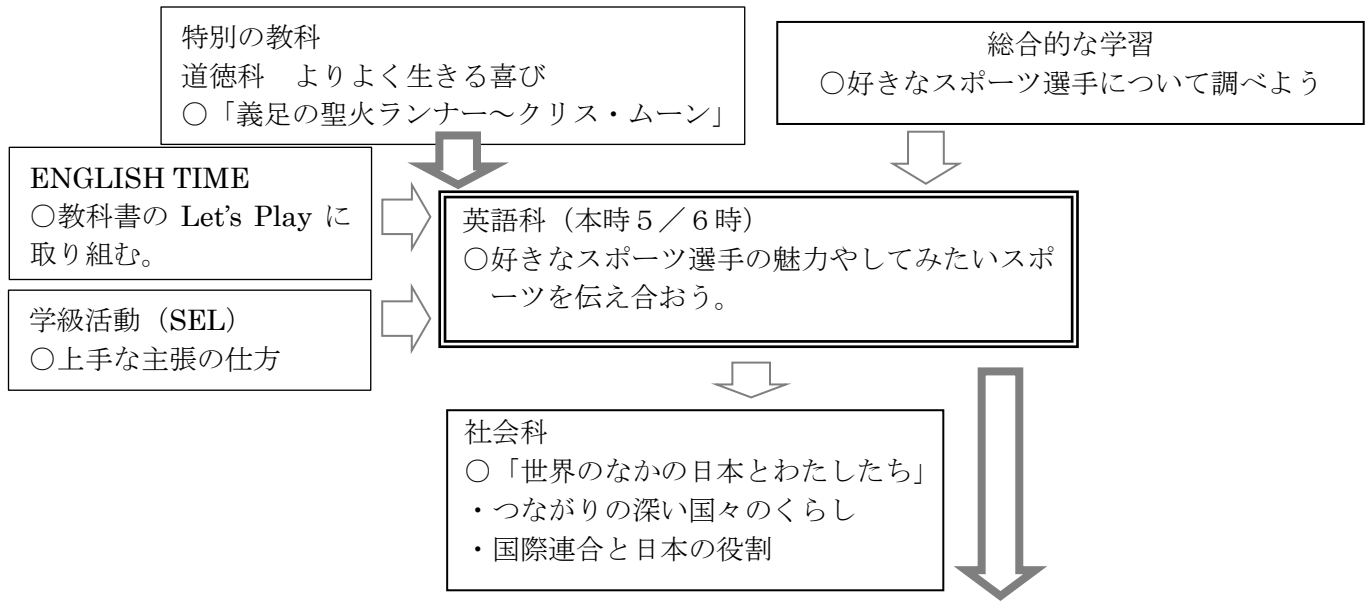
本時では、先生方に見てみたいスポーツを伝えたり尋ねたりする活動を行う。その中で、先生方から話し方や伝え方について評価していただくことにより、次時の活動や全校に広げていく活動に向けての意欲や課題をもつことができるようにする。

3 について

本単元では、オリンピック・パラリンピックで感動した場面や好きなスポーツ選手について伝え合う活動を行う。その中で、総合的な学習などとの関連を図り、調べ学習なども交えながら学習することによって、より関心をもち、活動できるのではないかと考える。また、「新本小学校の中で人気スポーツが何か調べよう」ということで、他学年の友達や先生方との交流も生まれるため、英語でのコミュニケーションの難しさや達成感、楽しさを感じられるのではないかと考える。単元の中で、「他の人にも尋ねてみたい」という児童の気持ちが膨らんでいくことを期待する。

本時では、先生方へのインタビューを行う。そこで、伝えられた達成感や次への課題をもち、他学年へインタビューする活動への意欲を感じ、より広い世界へ目を向けられるようにしたい。また、タブレット PC を活用することにより、自分の思いを伝える助けとなることを期待する。視覚的に情報を得ることで、より活発に質問したりやり取りをしたりする姿が見られるのではないかと考える。

7 関連構想図



中学校英語科第1学年

8 本時案

(1) 本時のねらい

- 既習の表現を用いて、してみたいスポーツを伝え合うことができる。

(2) 展開

学習活動	教師の指導・支援(●HRT, ■ALT)	学習評価
1 Greeting	●■英語で挨拶をした後、気分や天気、曜日、日付、時刻などについて尋ねることで、日常的に使える英語表現に慣れ親しむことができるようにする。	
2 Warm up Small talk	●■What sport do you like?という表現を用いて友達とやり取りをすることにより、リラックスして活動することができるようにする。	
3 Review	●既習の表現を復習することで、してみたいスポーツを尋ねたり答えたりする表現を想起し、使い分けることができるようにする。	
4 Demonstration	① ■What sport do you want to play? ●I want to play volleyball. Because I want to do back attack! ② ■What sport do you want to play? ●I want to play volleyball. ■Oh, why? ●Because I want to attack. ■Me, too. ●And I like Mayu Ishikawa. Do you know? ■No, I don't. ●Yes. She can attack. So, I want to play volleyball.	

5 Aim	<ul style="list-style-type: none"> ●■デモンストレーションを見せることで、してみたいスポーツを伝え合うという、今日の活動の見通しをもつことができるようにする。 	
<p style="text-align: center;">Aim してみたいスポーツについて友達と伝え合おう。</p>		
6 Activity ・友達と伝え合う。 ・中間交流 ・ペアで練習 ・友達と先生方と伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> ●6年生の中でしてみたいスポーツランキングを明らかにすること、最後には先生方にもインタビューするというのを伝えることで、見通しをもって活動できるようにする。 ■表現に困っている児童に発音をやって見せる。 ●しっかり反応や質問をしている児童を称揚する。 ●タブレット PC を使うことにより、視覚的により充実した活動ができるようにする。 ●使った表現・使いたい表現を話し合うことで、語彙・表現を増やす。 ■誤った発音があれば、ALT が正しい発音をして児童の気づきを促す。 ●話し方のポイント・よかった表現について確認することで、児童が次の活動で生かせるようにする。 ■カードに、使った表現・使いたい表現を書くことで、次の活動で生かせるようにする。 ●■ペアで改善点を考えることで、自信をもって次の活動に移ることができるようにする。 ●■中間交流を踏まえて変化した姿を称賛する声掛けをすることで意欲的に活動できるようにする。 ●先生方からのコメントを頂くことで、次時からの活動への意欲や課題をもつことができるようにする。 ●早く終わった児童は、他の先生方とも交流を行い、英語が伝わる喜びを感じたり、新たな表現を取り入れようとする意欲をもったりすることができるようにする。 <p>参観者：もっと知りたいことを質問する。 新しい表現が使えた個人やグループを称揚する。</p>	<p>◇してみたいスポーツについて伝え合うことができている。 〈行動観察・書き込み点検〉</p> <p>【思・判・表】 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>【主】 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>◇先生方に好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツについて尋ねることができている。〈行動観察・書き込み点検〉</p> <p>【知・技】 <input checked="" type="checkbox"/></p>
7 Comment time	<ul style="list-style-type: none"> ●できるようになったことやグループの人との協力を称揚することで、他学年との交流への意欲を高められるようにする。 ■やり取りの中で、よかったことや気になること、下級生にインタビューするとき気を付けたらよいところなどを伝え、次時の活動に目が向くようにする。 	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ したいスポーツの良さを伝えられて良かった。 ・ 前よりしたいスポーツの聞き方や答え方に慣れることができて良かった。 ・ 次は下級生にも聞くから、分かりやすく伝えられるようにしたい。 </div>		

8 Greeting	●気持ちのよい挨拶をすることで、次時への意欲を高めることができるようにする。	
------------	--	--

(3) 板書計画

Goal	新本小学校の中で人気スポーツは何か調べよう。
Aim	してみたいスポーツについて友達と伝え合おう。

<p style="text-align: center;">★Question★</p> <p>What? When? Who? When? Where?</p>	<p style="text-align: center;">話し手の工夫</p> <p>●質問しよう！ Do you know~? Do you like ~?</p>	<p style="text-align: center;">聞き手の工夫</p> <p>●リアクション Oh, nice! Really?</p>
--	---	--

<資料1> 単元を通して児童が使う振り返りシート





Lesson 8 What sport do you like? 人気のスポーツを調べよう

Grade

Name

.....
.....
.....
.....

がんばるリスト

<input type="checkbox"/> 好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツ選手について話することができる。	できた → とてもよくできた 
<input type="checkbox"/> 好きなスポーツ選手やしてみたいスポーツ選手についての話を聞いて大体意味が分かる。	
<input type="checkbox"/> スポーツの名前を表したアルファベットを読むことができる。	
<input type="checkbox"/> してみたいスポーツを聞いて、手本を見ながら書くことができる。	

Date /	Aim	How about today's lesson? ・がんばった・初めて知った・前と比べて ・難しかった・次回は…
Date /		
Date /		
Date /		
Date /		
Date /		

Date /		
Date /		

この学習を通して学んだこと・感じたこと